4.3 1次関数と図形

図形の面積の変化について調べてみよう

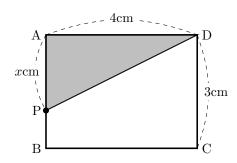
目標:図形の辺上を動く点によってできる図形の面積の変化を,1次関数の式やグラフで表すことができる。

- 調べてみよう ―

右の図の長方形 ABCD で, 点 P は A を出発して, 辺上を点 P が A から xcm 動いたときの \triangle APD の 面積yは、どのように変化するでしょうか?

x: 点 P の移動距離

y: △ APD の面積



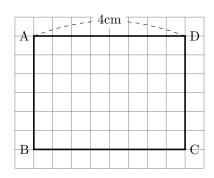
- 考えよう ―

点 P が動くとき、 \triangle ADP の面積はどのように変化するだろう。

STEP1: 点 P が、AB 上にあるとき、BC 上にあるとき、CD 上にあるとき、 $\triangle ADP$ は、どのような形になる か、概形を下の図1~図3に描きましょう。

STEP2: △ADP の面積がどのように変化するか、予想してみましょう。

STEP3: STEP1 のとき, y を x の式で表してみましょう。(図の下に書く)



4cm D Α C В

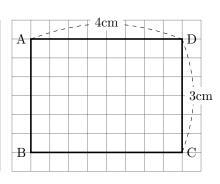


図1 点P が AB 上にあるとき 図2 点P が BC 上にあるとき 図3 点P が CD 上にあるとき

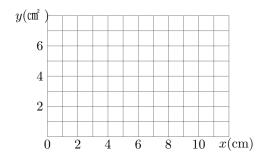
予想:

式:

式:

式:

STEP4: \triangle ADP の面積の変化の様子をグラフに書き込んでみましょう。



STEP5: 1~4の結果から、考えたことを話し合って書き留めておきましょう。

振り返り

目標 図形の辺上を動く点によってできる図形の面積の変化を, 1 次関数の式やグラフで表すことができる。自分の理解度がどれに当てはまるか,近いものを○で囲み,その理由を書きましょう。

自己評価	内容
4	xと y の関係を式グラフに描くことができた $(STEP4)$
3	xと y の関係を式で表すことができた $(STEP3)$
2	点 P が動くことによる面積の変化を捉えることができた。(STEP1~2)
1	点 P によって,△ADP どのように変化するか図に書き込むことができた。(STEP1)